

2026年3月期 第2四半期決算補足資料

2025/11/13

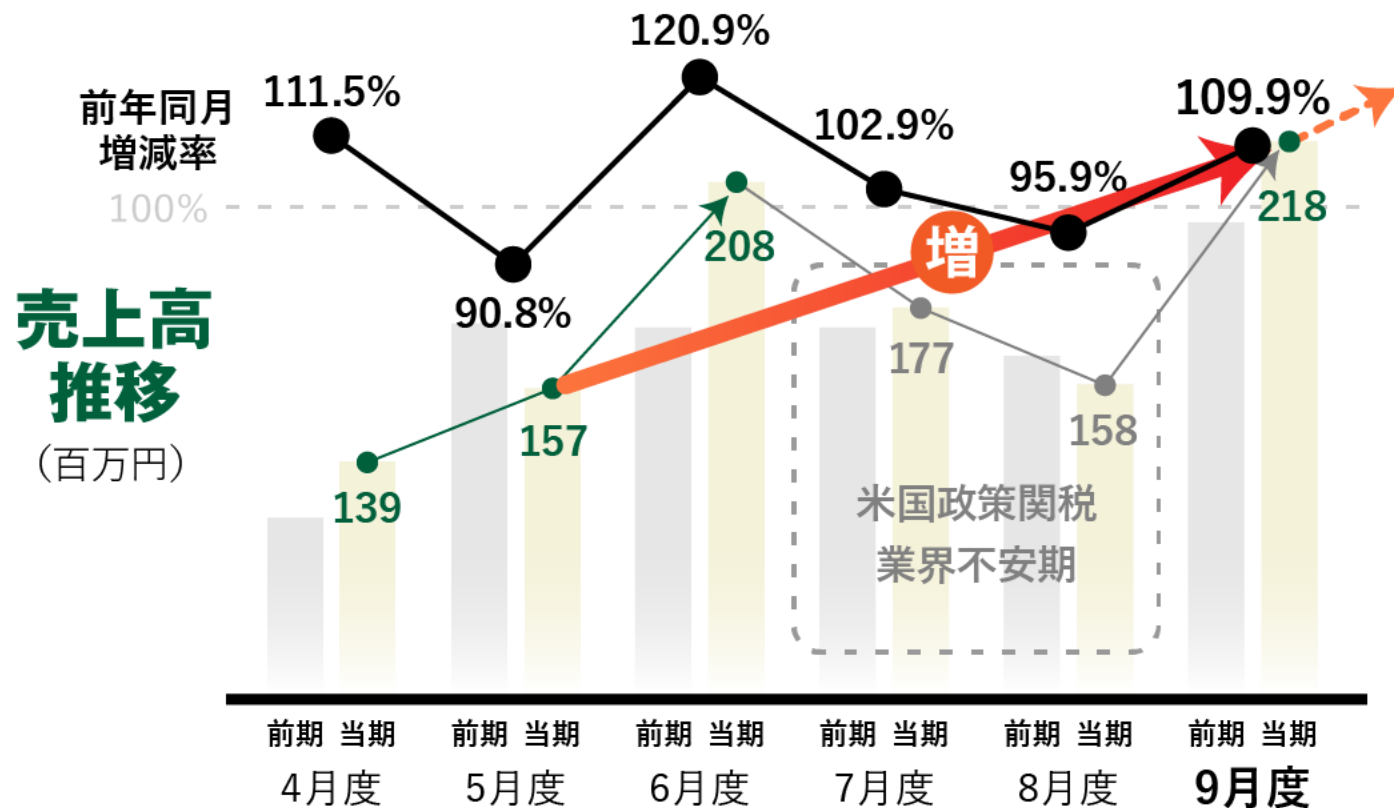
株式会社ピーバンドットコム

東証スタンダード / 名証メイン：証券コード：3559



売上高-推移

成長軌道は堅持。米国関税など外部環境の波を、多様な顧客層で吸収。



FY2026-2Q

売上高一前年同期間増減率↑

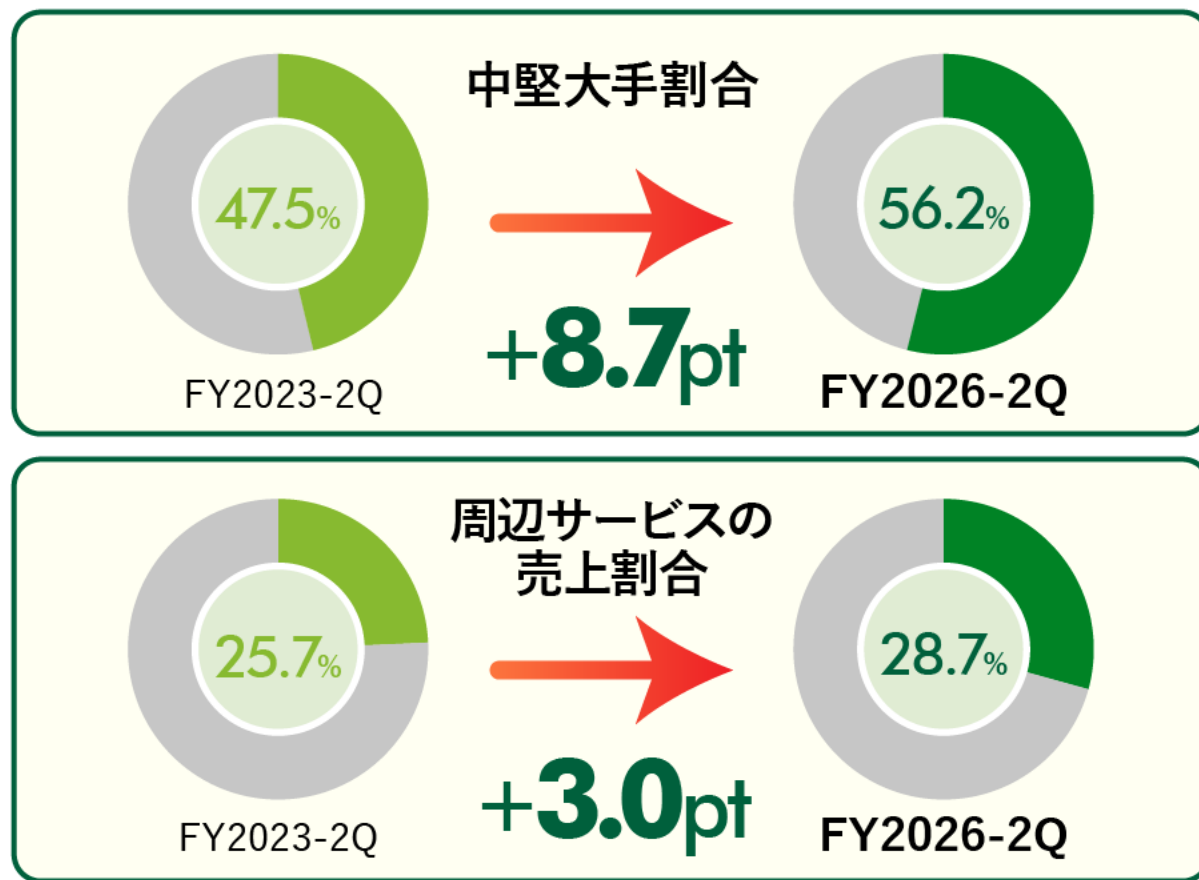
+5.2%

FY2026

不安を払拭する成長率をキープ

売上増加の要因分析

顧客データに基づく提案型インサイドセールスの強化により“顧客単価上昇”

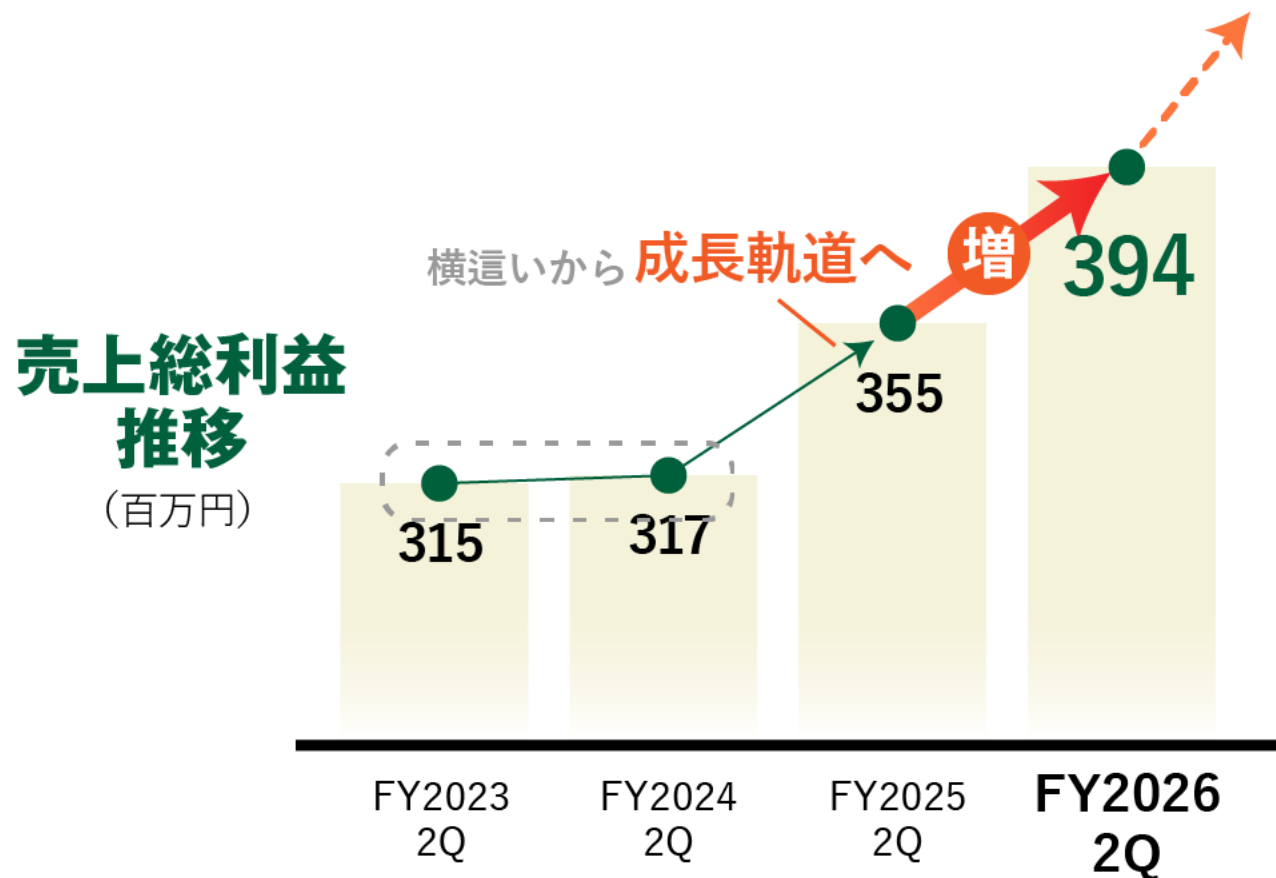


※周辺サービス：基板製造サービスの前後工程の基板設計、実装、部品調達サービス



売上総利益-推移

提案型インサイドセールスの強化により高付加価値案件の比率も上昇



FY2026-2Q

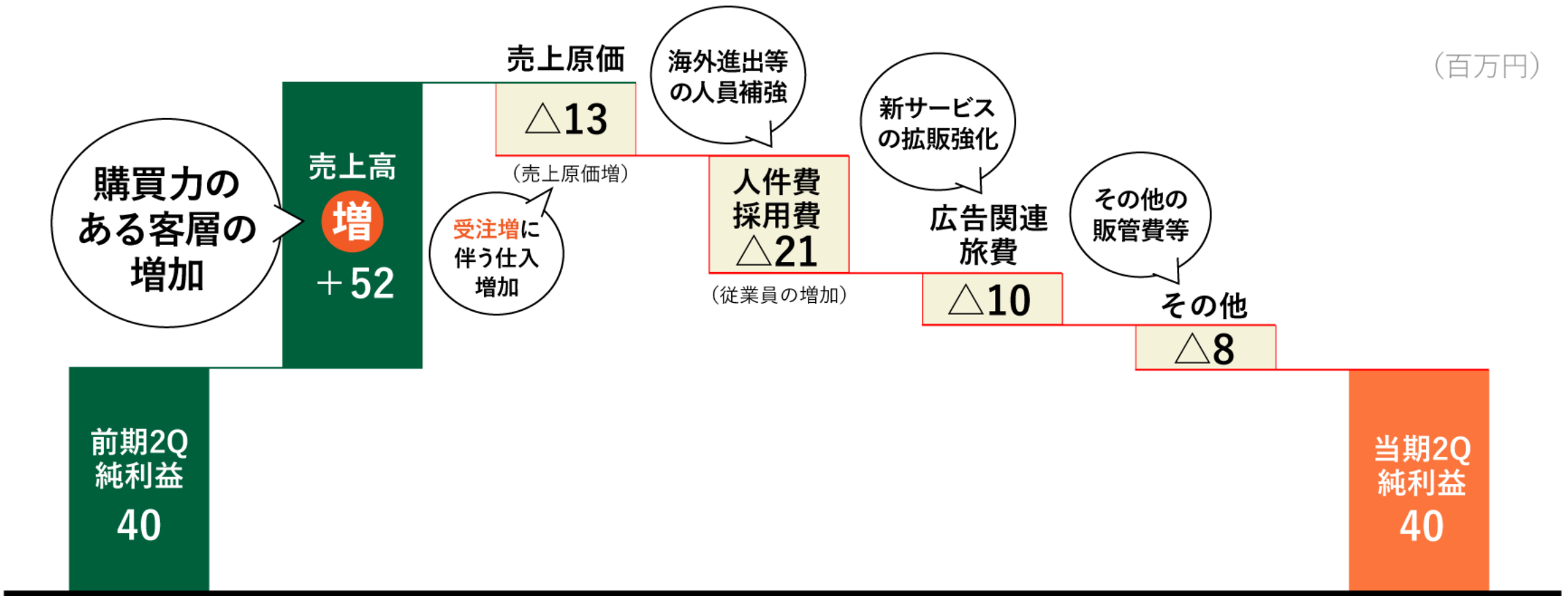
売上総利益一前年同期間増減率 **+11.0%**

FY2026

売上総利益 成長の継続

利益増加の要因分析

将来を見据えた**成長投資**を積極的に実施しながら、**利益は計画線上で着地**



業績サマリ

売上高 前年同期比（増減）
1,060 百万円 + 5.2%

売上総利益 前年同期比（増減）
394 百万円 + 11.0%

中間純利益 前年同期比（増減）
40 百万円 △ 0.8%

○売上高

米関税で7~8月が減速するも **中間**
期末に向け回復し、前期比+5.2%

○売上総利益

引き続き、**購買力の高い顧客層**を
取り込み、**前期比+11.0%**

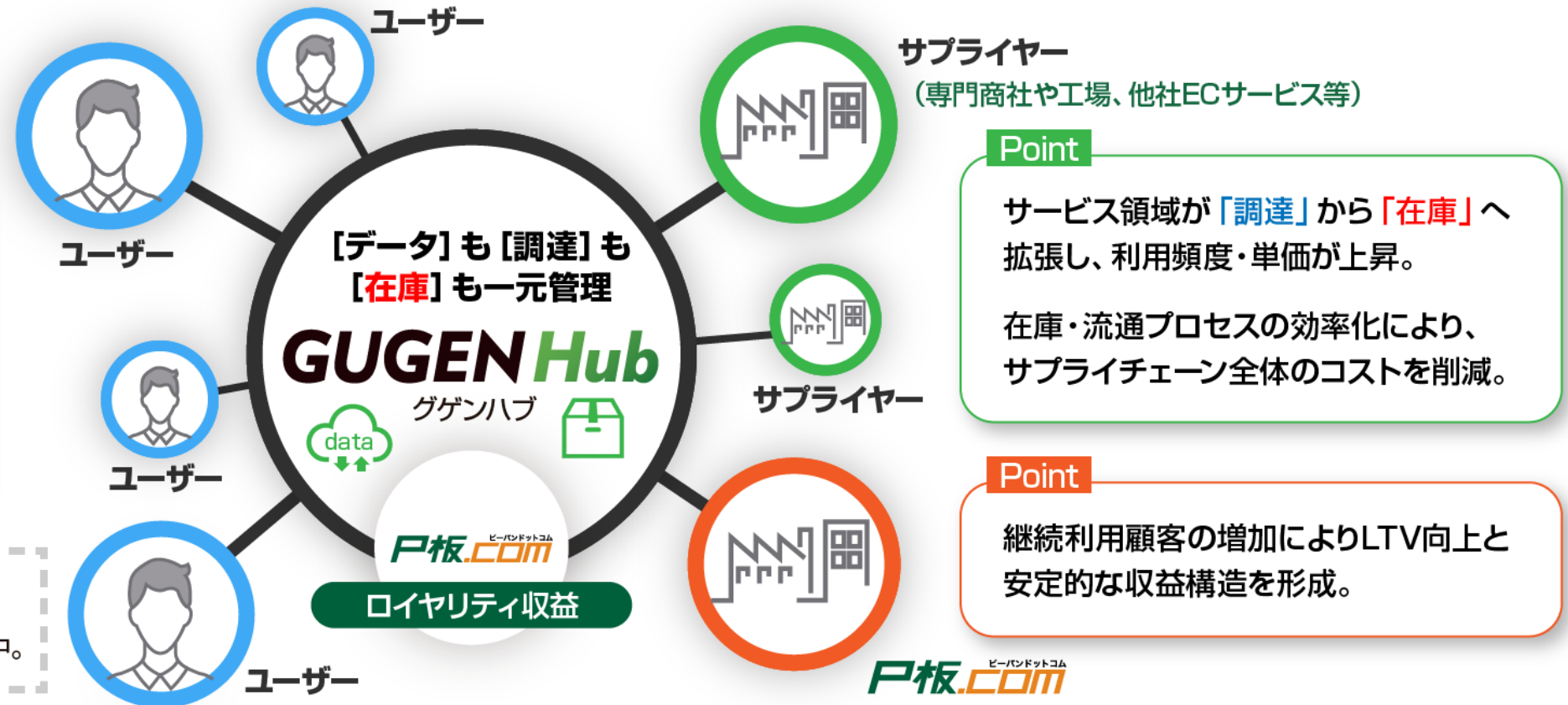
○中間利益

稼ぐ力は順調に伸長するも **海外展**
開などの市場開拓費用等への先行
投資により、販管費が前期比
+13.4%となり、**前期比△0.8%**

トピックス | 顧客部品の一元管理と実装サービスの連携機能を開始

✓ 新たな成長ドメイン GUGEN Hubのビジョン実現に向けての施策

製品開発サイクルを加速する場所「GUGEN Hub」に在庫機能がプラス



トピックス | 共創 × 支援 × 事業領域の拡大

次世代市場の展開強化と技術支援



Engineer Social Hub™内に新ルーム「PCBカフェ-情報とQ&A（公開ルーム）」、「聞いて得する！プリント基板相談所（メンバー限定ルーム）」を開設。

- ・ ローム株式会社との事業領域拡大・共創
 - ・ エッジコンピューティング向け完全自立型AIソリューション「^{ソリストエーアイ}Solist-AI™」のエコシステムパートナーに参画し、エッジAI市場に向けた技術体制の強化を推進
 - ・ ローム社技術者向けコミュニティサイト「^{エンジニア ソーシャル ハブ}Engineer Social Hub™」に参画
 - ・ P板.comで提供する設計・製造ノウハウを共有し、エンジニアコミュニティとの共創を推進

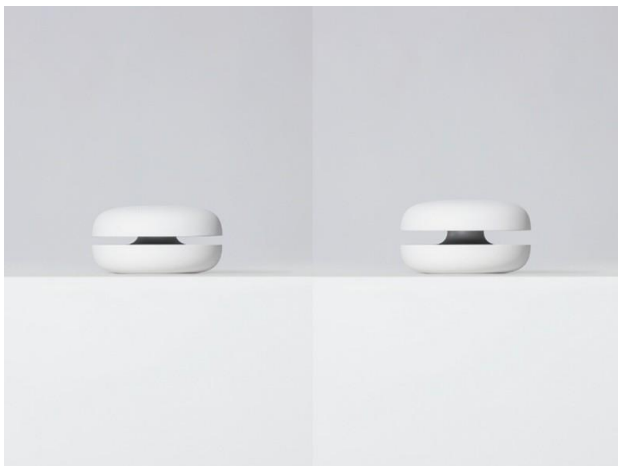
トピックス | 共創 × 支援 × 事業領域の拡大

共創による新規プロダクト開発支援の拡大

Abstract Engine × P板.com



Photo. Muryo Homma (Abstract Engine)



シンコキュウ

- アブストラクトエンジン社 ^{ピックスオーブ}『PixOrb』 量産製造を全面支援
 - スタートアップとの協業によるBtoB製造支援領域の拡大
 - 共創による量産プロセス最適化と品質向上の実現
- GUGEN大賞受賞作品『シンコキュウ』製品化に特別協力
 - ハードウェアコンテストGUGENを通じたイノベーションの製品化支援。
 - P板.com、S-GOKとの連携による新規プロダクト開発支援

トピックス | 共創 × 支援 × 事業領域の拡大

顧客体験と納期短縮に向けた新施策



• 製造当日納品のサービスの開始

- 製造完了日当日に納品する
「デリバリーゼロコース」を開始。
- 製造から出荷までのリードタイムをゼロ化し、
首都圏での当日納品を実現。
- 試作・検証サイクルを大幅に短縮し、迅速な
開発支援体制を強化。

弊社IRに関する情報やご質問は
下記IRページよりお願いします。

ピーバン IR



<https://www.p-ban.com/corporate/ir/>

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。

さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。